



2023年12月期 決算短信〔IFRS〕（連結）



2024年2月14日

上場会社名 サッポロホールディングス株式会社 上場取引所 東 札
 コード番号 2501 URL <https://www.sapporoholdings.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾賀 真城
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 中村 洋輔 TEL 03-5423-7407
 定時株主総会開催予定日 2024年3月28日 配当支払開始予定日 2024年3月29日
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年12月期の連結業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上収益 | | 事業利益 | | 営業利益 | | 当期利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 当期包括利益 合計額 | |
|-----------|---------|-----|--------|------|--------|-------|-------|-------|----------------------|-------|---------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年12月期 | 518,632 | 8.4 | 15,633 | 67.9 | 11,820 | 17.0 | 8,758 | 58.8 | 8,724 | 60.1 | 19,228 | 170.7 |
| 2022年12月期 | 478,422 | 9.4 | 9,312 | 14.4 | 10,106 | △54.1 | 5,515 | △55.1 | 5,450 | △55.8 | 7,103 | △58.5 |

| | 基本的1株当たり 当期利益 | 希薄化後 1株当たり当期利益 | 親会社所有者帰属持分 当期利益率 | 資産合計 税引前利益率 | 売上収益 事業利益率 |
|-----------|------------------|-------------------|---------------------|----------------|---------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年12月期 | 111.99 | 111.95 | 5.0 | 1.9 | 3.0 |
| 2022年12月期 | 69.96 | 69.95 | 3.3 | 1.8 | 1.9 |

(参考) 持分法による投資損益 2023年12月期 69百万円 2022年12月期 108百万円
 税引前利益 2023年12月期 12,144百万円 2022年12月期 11,367百万円
 売上収益営業利益率 2023年12月期 2.3% 2022年12月期 2.1%

※事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した、恒常的な事業の業績を測る当社グループ独自の利益指標です。

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に 帰属する持分 | 親会社所有者 帰属持分比率 | 1株当たり親会社 所有者帰属持分 |
|-----------|---------|---------|--------------------|------------------|---------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年12月期 | 663,573 | 183,248 | 182,315 | 27.5 | 2,340.41 |
| 2022年12月期 | 639,118 | 167,201 | 166,310 | 26.0 | 2,134.98 |

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年12月期 | 45,446 | △16,439 | △27,140 | 17,204 |
| 2022年12月期 | 7,814 | △46,137 | 36,465 | 15,380 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 親会社所有者 帰属持分 配当率 (連結) |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|-------------------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年12月期 | — | 0.00 | — | 42.00 | 42.00 | 3,277 | 60.0 | 2.0 |
| 2023年12月期 | — | 0.00 | — | 47.00 | 47.00 | 3,667 | 42.0 | 2.1 |
| 2024年12月期(予想) | — | 0.00 | — | 52.00 | 52.00 | | 40.5 | |

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 売上収益 | | 事業利益 | | 営業利益 | | 当期利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 基本的1株当たり 当期利益 |
|-----------|---------|-----|--------|------|--------|------|--------|------|----------------------|------|------------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | |
| 第2四半期（累計） | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 円 銭 |
| 通期 | 523,500 | 0.9 | 19,000 | 21.5 | 17,600 | 48.9 | 10,030 | 14.5 | 10,000 | 14.6 | 128.37 |

※年次で業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 2023年12月期 | 78,794,298株 | 2022年12月期 | 78,794,298株 |
| 2023年12月期 | 895,451株 | 2022年12月期 | 896,678株 |
| 2023年12月期 | 77,898,919株 | 2022年12月期 | 77,897,725株 |

（参考）個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|-----------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年12月期 | 22,766 | 21.0 | 14,718 | 25.5 | 14,507 | 20.0 | 15,097 | 25.3 |
| 2022年12月期 | 18,822 | 31.3 | 11,723 | 53.2 | 12,090 | 49.7 | 12,045 | 41.6 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|-----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年12月期 | 193.80 | — |
| 2022年12月期 | 154.62 | — |

（2）個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-----------|---------|---|---------|------|--------|---|----------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 2023年12月期 | 399,097 | — | 163,247 | 40.9 | — | — | 2,095.63 | |
| 2022年12月期 | 396,092 | — | 151,364 | 38.2 | — | — | 1,943.12 | |

（参考）自己資本 2023年12月期 163,247百万円 2022年12月期 151,364百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) キャッシュ・フローの状況に関する説明 | 5 |
| (4) 今後の見通し | 6 |
| (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 8 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方..... | 8 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 9 |
| (1) 連結財政状態計算書 | 9 |
| (2) 連結損益計算書 | 11 |
| (3) 連結包括利益計算書 | 12 |
| (4) 連結持分変動計算書 | 13 |
| (5) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 15 |
| (6) 連結財務諸表に関する注記事項 | 17 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 17 |
| (報告企業) | 17 |
| (作成の基礎) | 17 |
| (重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断) | 17 |
| (セグメント情報) | 18 |
| (1株当たり情報) | 19 |
| (重要な後発事象) | 19 |

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

当期の経営成績の概況

当社グループは、国内外において新型コロナウイルスと共存する「ウィズコロナ」の生活様式が浸透し、新型コロナウイルスの影響も一服したことで、経済活動の正常化が進みました。一方で、ウクライナ情勢や円安進行、原材料やエネルギー高騰に伴う物価上昇により、消費者の生活防衛意識が高まることが懸念される等、依然として先行きは不透明な状況が継続しています。

このような状況の中、当社グループは「中期経営計画（2023～26）」の1年目として、構造改革を断行し、成長戦略の実現に向けた取り組みを進め、着実な成果をあげております。

連結売上収益は、食品飲料事業において、成長分野への経営資源のシフトを目的として実施した2022年4月のカフェ事業の譲渡や、2022年11月の自動販売機オペレーター子会社の清算の通年化等により減収となりましたが、酒類事業において、業務用市場が順調に回復したこと、2022年8月末に連結子会社化したSTONE BREWING CO., LLC（以下、Stone社）が当社グループへ加入し通年寄与したこと等により、全体では前期から増収となりました。

連結事業利益は、国内酒類事業の増収効果や、外食事業及び国内食品飲料事業の構造改革効果等により前期から増益となりました。

全般的概況

(単位：百万円)

| | 売上収益 | 事業利益 (※) | 営業利益 | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 |
|-----------|---------|----------|--------|----------------------|
| 2023年12月期 | 518,632 | 15,633 | 11,820 | 8,724 |
| 2022年12月期 | 478,422 | 9,312 | 10,106 | 5,450 |
| 増減率 (%) | 8.4 | 67.9 | 17.0 | 60.1 |

※事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した、恒常的な事業の業績を測る当社グループ独自の利益指標です。

以下、事業セグメント別の概況は記載のとおりです。

〔酒類事業〕

売上収益は、業務用市場の順調な回復、価格改定、北米での好調な販売、2022年8月末にStone社が当社グループに加わったこと等により、前期から増収となりました。

事業利益は、原材料高騰等により変動費が増加したものの、業務用市場の回復等の増収効果及び外食事業の構造改革効果により、前期から増益となりました。

営業利益は、事業ポートフォリオの見直しの一環で検討を進めておりました海外子会社の解散を決議したことに伴う減損損失の計上があった一方で、事業利益が前期から増益したこと等により、前期から増益となりました。

- 売上収益 3,769億円 (前期比422億円、12.6%増)
- 事業利益 160億円 (前期比83億円、107.2%増)
- 営業利益 90億円 (前期比1億円、0.8%増)

酒類事業に属する国内酒類、海外酒類、外食の詳細は次のとおりです。

(国内酒類)

新型コロナウイルスの影響も一服したことで、経済活動の正常化が進み、業務用市場は回復基調にあった一方で、家庭用市場は軟調に推移しました。日本国内のビール類（ビール・発泡酒・新ジャンルの総称）の総需要は前期比99%程度、ビールの総需要は前期比107%程度になったと推定されます。

2023年10月の酒税改定を踏まえ、ビール強化とRTD(※)強化により一層注力しています。

そのような中、当社グループの国内におけるビール類合計の売上数量は、前期比102%になりました。業務用商品の売上数量では、前期比123%となりました。また、家庭用商品では、酒税改正に伴う発泡酒・新ジャンル市場の縮小影響や、業務用市場の回復影響を受けながらも、黒ラベル缶の売上数量が前期比104%、RTD缶の売上数量が前期比116%となり、引き続き好調に推移しました。

(海外酒類)

カナダでは、新型コロナウイルス感染症対策により経済再開が進み、業務用市場は前期より回復傾向にありましたが、インフレ進行の影響等によりビール類総需要は前期を下回ったと推定されます。また、アメリカでも同様にインフレ進行の影響があり、前期を下回ったと推定されます。

そのような中、海外ブランドのビールの売上数量は、カナダでの業務用市場の回復に加えて、アメリカにおいてStone社の売上が加わったこともあり、前期を上回りました。また、注力している北米でのサッポロブランドビールの売上数量は、前期比104%となり、前期に引き続き過去最高を記録しました。

なお、2023年7月にANCHOR BREWING COMPANY, LLC (以下、Anchor社)の解散を決議しました。Anchor社は、業績不振が継続していたことから、中期経営計画において事業整理の対象として位置付けておりました。成長ドライバーとなるアメリカにおいては、構造改革を断行することでリソースをシフトし、Stone社とのシナジー創出により、サッポロブランドビールを中心としたさらなる成長を目指します。なお、2023年12月よりサッポロプレミアムビールのStone社での製造を一部開始しております。

(外食)

新型コロナウイルスの影響も一服したことで、経済活動の正常化が進み、外食市場は回復基調が続いています。

そのような中、当社グループの外食事業は2019年比の既存店売上が106%となり、価格改定、来客数の回復、インバウンド層やシニア層の獲得により新型コロナウイルス拡大前の水準まで回復に至りました。

※ RTD : Ready To Drinkの略。購入後そのまま飲める、缶チューハイ等のアルコール飲料

[食品飲料事業]

売上収益は、2022年11月の自動販売機オペレーター子会社の清算に伴う稼働台数の減少や2022年4月にカフェ事業を売却した影響等もあり、前期から減収となりました。

事業利益及び営業利益は、価格改定や構造改革による効果が寄与したものの、原材料高騰の影響や海外飲料における滞留債権に対する貸倒引当金の計上等の影響を受け、前期から減益となりました。

- 売上収益 1,199億円 (前期比30億円、2.4%減)
- 事業利益 16億円 (前期比1億円、7.5%減)
- 営業利益 17億円 (前期比6億円、25.4%減)

(国内食品飲料)

新型コロナウイルスの5類移行に伴い、業務用市場や自動販売機における需要はほぼ回復したものの、国内における飲料総需要は、前期比99%に留まったものと推定されます。

そのような中、当社グループの国内飲料の売上金額は価格改定効果もあり、売上金額はレモン事業の主力ブランドであるキレートレモンが前期比109%、国産素材にこだわった無糖茶が前期比160%と好調のコーン茶を中心に堅調に推移しましたが、飲料全体では商品改廃や自動販売機稼働台数減少等により、前期比93%となりました。

レモン食品の売上金額は、主力ブランドのポッカレモン100が前期比102%となり、売上金額全体では前期比105%と好調に推移しました。

(海外飲料)

シンガポールにおいて、家庭用チャネルを中心とした売上金額が堅調に推移し、価格改定効果も貢献したことで、前期比106%となりました。また、注力エリアであるマレーシアの総需要は、コロナ禍以降の需要の回復が一段落し低調であったものの、当社グループでは販売体制の強化を進めたことで売上金額は前期比107%となりました。

中東等への輸出事業においては、財務状況の悪化が生じた取引先に対しての販売停止等があり、売上金額は前期比93%となりました。

〔不動産事業〕

首都圏のオフィス賃貸市場は、コロナ禍により低下した稼働率は横ばい、平均賃料水準は軟調に推移し回復には至っておりません。

そのような中、売上収益は、大型複合施設「恵比寿ガーデンプレイス」における「センタープラザ」の2022年11月のリニューアル開業による増収効果、多目的ホール「The Garden Hall/Room」の稼働率の増加等により、前期から増収となりました。

事業利益は、2022年より開始した「恵比寿ガーデンプレイス」のオフィス棟の空調機能更新工事に伴う稼働率の低下により、前期から減益となりました。

営業利益は、事業利益が前期から減益となった一方で、投資不動産の売却等により、前期から増益となりました。

- 売上収益 217億円（前期比10億円、4.7%増）
- 事業利益 58億円（前期比7億円、10.5%減）
- 営業利益 89億円（前期比34億円、62.9%増）

(2) 財政状態に関する説明

当期末における資産、負債、資本の状況とそれらの増減の要因は次のとおりです。

(単位：百万円)

| 区分 | 2022年12月期 | 2023年12月期 | 増減額 |
|----------|-----------|-----------|---------|
| 流動資産 | 179,431 | 176,353 | △3,079 |
| 非流動資産 | 459,687 | 487,220 | 27,533 |
| 資産合計 | 639,118 | 663,573 | 24,455 |
| 流動負債 | 219,515 | 191,204 | △28,311 |
| 非流動負債 | 252,402 | 289,121 | 36,719 |
| 負債合計 | 471,917 | 480,325 | 8,408 |
| 資本合計 | 167,201 | 183,248 | 16,047 |
| 負債及び資本合計 | 639,118 | 663,573 | 24,455 |

当期末における資産は、投資有価証券の償還によるその他の金融資産（流動）の減少等があった一方、有形固定資産の増加、出資によるその他の金融資産（非流動）の増加等によって、前連結会計年度末と比較して245億円増加し、6,636億円となりました。

負債は、社債及び借入金（流動）の減少等があった一方、社債の発行による社債及び借入金（非流動）の増加、設備投資に伴うその他の金融負債の増加等によって、前連結会計年度末と比較して84億円増加し、4,803億円となりました。

資本は、期末配当の実施による利益剰余金の減少等があった一方、親会社の所有者に帰属する当期利益の計上、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産、在外営業活動体の換算差額の変動によるその他の資本の構成要素の増加により、前連結会計年度末と比較して160億円増加し、1,832億円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末に比べ18億円（12％）増加し、当期末には172億円となりました。

当期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（単位：百万円）

| 区分 | 2022年12月期 | 2023年12月期 | 増減額 |
|--------------------|-----------|-----------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 7,814 | 45,446 | 37,631 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △46,137 | △16,439 | 29,698 |
| フリー・キャッシュ・フロー | △38,323 | 29,007 | 67,330 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 36,465 | △27,140 | △63,606 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △131 | △43 | 88 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△減少） | △1,988 | 1,824 | 3,812 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 17,368 | 15,380 | △1,988 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 15,380 | 17,204 | 1,824 |

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、454億円（前期は78億円の収入）となりました。これは主に、有形固定資産及び無形資産除売却損益37億円、利息の支払額21億円の減少要因があった一方、減価償却費及び償却費210億円、税引前利益121億円、減損損失及び減損損失戻入益73億円の増加要因があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、164億円（前期は461億円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の償還による収入が74億円あった一方、有形固定資産の取得による支出165億円、投資有価証券の取得による支出107億円、投資不動産の取得による支出105億円があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、271億円（前期は365億円の収入）となりました。これは主に、長期借入による収入が250億円、社債の発行による収入が200億円あった一方、長期借入金の返済による支出が215億円、コマーシャル・ペーパーの減少額が170億円、短期借入金の減少が163億円、社債の償還が100億円あったことによるものです。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2022年12月期 | 2023年12月期 |
|-----------------------|-----------|-----------|
| 親会社所有者帰属持分比率（％） | 26.0 | 27.5 |
| 時価ベースの親会社所有者帰属持分比率（％） | 40.0 | 73.0 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年） | 37.9 | 6.1 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍） | 4.5 | 21.3 |

親会社所有者帰属持分比率：親会社の所有者に帰属する持分／資産合計

時価ベースの親会社所有者帰属持分比率：株式時価総額／資産合計

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注2）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注3）有利子負債は連結財政状態計算書に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

〔2024年見通し〕

次期は、「Beyond150 ～事業構造を転換し新たな成長へ～」をテーマに、「中期経営計画（2023～26）」の2年目として、構造改革に目処をつけ、2025年以降の成長戦略の実行を確かなものにしていきます。

2023年に引き続き、原材料高騰による物価上昇が見込まれることに加え、「物流の2024年問題（ドライバーの時間外労働の規制強化）」の影響により、物流費が高騰する見通しです。

このような中、当社グループは構造改革の断行と成長の加速により更なる収益力の強化を図ります。国内の酒類事業や食品飲料事業においては、更なる原材料や運搬費の高騰が見込まれますが、価格改定に加えて、コスト削減や不採算事業の抜本的な見直し等の構造改革で収益性改善に努めてまいります。不動産事業では、恵比寿及び札幌エリアのコア物件の価値向上を通じて、長期的な時間軸により総合的な資産価値向上を図ります。また、海外事業では、北米酒類、海外飲料の売上拡大を図るとともに、Stone社とのシナジーを最大限に創出し、グループの成長ドライバーにしていきます。これらの取り組みにより、グループ全体の収益力向上に努めます。

以上により、売上収益、事業利益、営業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益は、当期と比較して増収増益となる見通しです。

全般的見通し

(単位：百万円)

| | 売上収益 | 事業利益 | 営業利益 | 親会社の所有者に帰属する当期利益 |
|--------------|---------|--------|--------|------------------|
| 2024年12月期見通し | 523,500 | 19,000 | 17,600 | 10,000 |
| 2023年12月期 | 518,632 | 15,633 | 11,820 | 8,724 |
| 増減率 (%) | 0.9 | 21.5 | 48.9 | 14.6 |

以下、事業セグメント別の概況は記載のとおりです。

〔酒類事業〕

売上収益は、国内でのRTDや北米でのサッポロプレミアムビールの売上の成長、価格改定等により増収となる見通しです。

事業利益及び営業利益は、原材料や運搬費の高騰等による変動費の増加や、ビール強化に伴う販売促進費の増加があるものの、北米におけるStone社とのシナジー創出や、増収効果、品種ミックスの改善等により増益となる見通しです。

- 売上収益 3,800億円（前期比31億円、0.8%増）
- 事業利益 183億円（前期比23億円、14.3%増）
- 営業利益 170億円（前期比80億円、89.3%増）

酒類事業に属する国内酒類、海外酒類、外食の詳細は次のとおりです。

(国内酒類)

次期は、2023年10月の酒税改定を踏まえたビール強化とRTD強化により一層注力します。RTDは売上の成長と共に、仙台工場のRTD生産設備により、生産性向上に努めます。2023年に引き続き、原材料等の高騰は国内酒類の業績に強く影響を与えるものの、品種ミックス改善に努めること等によりその影響を吸収する見通しです。

(海外酒類)

アメリカにおいては、Stone社でのサッポロプレミアムビールの製造を本格化させるとともに、シナジー効果を最大限に創出していきます。また、サッポロブランドのマーケティング投資の拡大により、さらなる成長を目指すとともに、その魅力を一層広めてまいります。カナダにおいては、プレミアムブランドのビール及びRTDの強化に引き続き注力するとともに、コスト構造改革を進めることで事業の効率性を高めて更なる収益性の向上に努めます。

(外食)

需要が大きく回復に転じた2023年の基調を維持し、更に強固な経営体制の構築を図るべく、既存店の強化を柱に、YEBISU BAR、銀座ライオンといった注力業態へのリソースシフトを進めます。引き続き原材料や諸コストの上昇が見込まれますが、適時・適切な価格改定、顧客体験価値向上の取り組みを通じ、収益確保を目指します。

〔食品飲料事業〕

売上収益は、不採算事業の見直し等の影響を受けるものの、オールレモンや海外飲料の売上成長により増収となる見通しです。

事業利益及び営業利益は、原材料や運搬費の高騰の影響を受けるものの、変動販売費の削減等の取り組みや、2023年の滞留債権に対する貸倒引当金の計上の裏返し等により増益となる見通しです。

| | |
|-------|-----------------------|
| ■売上収益 | 1,200億円（前期比1億円、0.1%増） |
| ■事業利益 | 35億円（前期比19億円、114.2%増） |
| ■営業利益 | 58億円（前期比41億円、242.6%増） |

食品飲料事業に属する国内食品飲料、海外飲料の詳細は次のとおりです。

（国内食品飲料）

次期は、成長領域であるレモン事業へのリソース集中に向けた取り組みを加速させます。原材料等の高騰が2023年に引き続き見込まれますが、価格改定に加えて、更なるコスト削減や不採算事業の見直し等の構造改革を実行することにより収益力の強化を図ります。

（海外飲料）

海外飲料は、原材料等の高騰の影響を受けるものの、価格改定等によりその対策を講じます。シンガポールを起点にマレーシア、中東等の成長余地のある国や地域で販売及びマーケティングの体制を強化することで、グループの成長ドライバーとしていきます。

〔不動産事業〕

売上収益は、「恵比寿ガーデンプレイス」のオフィス稼働率の改善や、札幌市内で運営しているホテルの2024年1月のリニューアル開業等により増収となる見通しです。

事業利益は、売上収益の増収の影響により、増益となる見通しです。

営業利益は、事業利益の増益の影響がある一方で、2023年の投資不動産の売却益の反動等により、減益となる見通しです。

| | |
|-------|----------------------|
| ■売上収益 | 235億円（前期比18億円、8.3%増） |
| ■事業利益 | 58億円（前期比0億円、0.3%増） |
| ■営業利益 | 54億円（前期比35億円、39.1%減） |

次期は、恵比寿及び札幌エリアのコア物件の価値向上とまちづくりの推進により競争力強化を図りながら、サッポログループの価値向上に努め、長期的な時間軸で総合的な資産価値の向上に努めます。

〔グループ価値向上のための中長期経営方針〕

当社は、2024年2月14日に開催された取締役会において、「グループ価値向上のための中長期経営方針」を決議しました。「中期経営計画（2023～26）」の公表後（2022年11月）、IR及びSR活動等を通じ、資本市場から様々なご意見を頂きました。それらも踏まえ、当社では、2023年9月に社外有識者を含めた構成の「グループ戦略検討委員会」を設立し、第三者のアドバイザーも含めた多面的、客観的な視点を加え、現中期経営計画の先にある中長期的な企業価値向上のための経営方針について議論し、今般決議に至りました。

当社グループは、目指す将来像として、中長期的な企業価値向上のためにより一層の経営リソース集中を進めます。競争優位な強みを有する事業と、その事業とシナジーを明確に見出せる事業に集中し、創業来のDNAである市場創造力に磨きをかけることで、世界をフィールドに豊かなビール体験、顧客体験を創造する企業として成長、資本収益性を向上させます。

財務方針としては、資本効率の改善を重要課題と捉え、ROE10%以上の達成を目指します。また、外部から取り込む資本も活用して財務安定性を高め、酒類事業への成長投資の機動力を高めていきます。

なお、今後検討を進め、後日、より具体的な取り組み内容を開示する予定です。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の重要政策と位置付けており、業績や財務状況を勘案して安定した配当を行うことを基本的な方針としております。

今後の配当水準につきましては、2022年11月に公表しました「中期経営計画（2023～26）」を進めながら、連結配当性向30%以上を基本に、現状水準を下限として、企業価値向上を伴わせた配当水準の向上を図ります。ただし、親会社の所有者に帰属する当期利益が、特殊要因にかかる損益等により大きく変動する場合には、その影響を考慮して配当金額を決定することがあります。内部留保資金については、将来の企業価値向上に資する事業投資や設備投資に充当します。

当期につきましては、上記の方針どおり業績や財務状況を勘案して、従来予想から1株当たり2円増配し、1株当たり47円の配当を実施することにしました。当社は、中間配当を支払うことができる旨を定款で定めておりますが、現在年間を通しての配当とさせていただきます。これらの剰余金の配当の決定機関は、期末配当につきましては株主総会、中間配当につきましては取締役会であります。

次期の剰余金の配当につきましては、株主の皆様へより一層の利益還元を図るため、当期に比べて1株につき5円増配の年間52円の配当とする予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的として、2018年度より、国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当連結会計年度 (2023年12月31日) |
|-----------------|--------------------------|--------------------------|
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 15,380 | 17,204 |
| 営業債権及びその他の債権 | 96,593 | 98,023 |
| 棚卸資産 | 47,525 | 47,575 |
| その他の金融資産 | 8,454 | 4,393 |
| その他の流動資産 | 11,479 | 7,589 |
| 小計 | 179,431 | 174,785 |
| 売却目的で保有する資産 | — | 1,568 |
| 流動資産合計 | 179,431 | 176,353 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 129,102 | 145,687 |
| 投資不動産 | 209,628 | 211,164 |
| のれん | 33,783 | 35,124 |
| 無形資産 | 9,328 | 6,993 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 1,370 | 1,359 |
| その他の金融資産 | 68,616 | 79,400 |
| 退職給付に係る資産 | 1,353 | 1,266 |
| その他の非流動資産 | 3,938 | 3,366 |
| 繰延税金資産 | 2,569 | 2,863 |
| 非流動資産合計 | 459,687 | 487,220 |
| 資産合計 | 639,118 | 663,573 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当連結会計年度 (2023年12月31日) |
|------------------|--------------------------|--------------------------|
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 35,730 | 38,717 |
| 社債及び借入金 | 86,524 | 39,672 |
| リース負債 | 3,825 | 3,645 |
| 未払法人所得税 | 890 | 5,919 |
| その他の金融負債 | 32,999 | 37,158 |
| 引当金 | 7,485 | 8,504 |
| その他の流動負債 | 52,060 | 57,589 |
| 流動負債合計 | 219,515 | 191,204 |
| 非流動負債 | | |
| 社債及び借入金 | 155,369 | 182,930 |
| リース負債 | 17,478 | 19,377 |
| その他の金融負債 | 51,859 | 58,252 |
| 退職給付に係る負債 | 3,471 | 3,412 |
| 引当金 | 1,941 | 2,422 |
| その他の非流動負債 | 278 | 897 |
| 繰延税金負債 | 22,007 | 21,831 |
| 非流動負債合計 | 252,402 | 289,121 |
| 負債合計 | 471,917 | 480,325 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 53,887 | 53,887 |
| 資本剰余金 | 40,645 | 40,754 |
| 自己株式 | △1,785 | △1,783 |
| 利益剰余金 | 43,392 | 50,828 |
| その他の資本の構成要素 | 30,171 | 38,630 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 166,310 | 182,315 |
| 非支配持分 | 891 | 933 |
| 資本合計 | 167,201 | 183,248 |
| 負債及び資本合計 | 639,118 | 663,573 |

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上収益 | 478,422 | 518,632 |
| 売上原価 | 339,180 | 361,793 |
| 売上総利益 | 139,243 | 156,839 |
| 販売費及び一般管理費 | 129,931 | 141,206 |
| その他の営業収益 | 3,992 | 6,406 |
| その他の営業費用 | 3,198 | 10,219 |
| 営業利益 | 10,106 | 11,820 |
| 金融収益 | 3,044 | 3,361 |
| 金融費用 | 1,891 | 3,107 |
| 持分法による投資利益 | 108 | 69 |
| 税引前利益 | 11,367 | 12,144 |
| 法人所得税 | 5,852 | 3,386 |
| 当期利益 | 5,515 | 8,758 |
| 当期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 5,450 | 8,724 |
| 非支配持分 | 65 | 33 |
| 当期利益 | 5,515 | 8,758 |
| 基本的1株当たり当期利益(円) | 69.96 | 111.99 |
| 希薄化後1株当たり当期利益(円) | 69.95 | 111.95 |

(3) 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------------------|---|---|
| 当期利益 | 5,515 | 8,758 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振り替えられることのない項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | 2,539 | 6,353 |
| 確定給付制度の再測定 | △3,977 | △71 |
| 純損益に振り替えられることのない項目合計 | △1,439 | 6,282 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | 3,002 | 4,195 |
| キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分 | 25 | △7 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計 | 3,027 | 4,188 |
| 税引後その他の包括利益合計 | 1,588 | 10,470 |
| 当期包括利益 | 7,103 | 19,228 |
| 当期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 6,969 | 19,172 |
| 非支配持分 | 135 | 56 |
| 当期包括利益 | 7,103 | 19,228 |

(4) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

| | 資本金 | 資本剰余金 | 自己株式 | 利益剰余金 | その他の資本の構成要素 | | | | 合計 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------------|-----------------------------|---------------------------|------------|--------|
| | | | | | 在外営業活動体の換算差額 | キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分 | その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | 確定給付制度の再測定 | |
| 2022年1月1日残高 | 53,887 | 40,596 | △1,785 | 44,791 | 1,782 | △15 | 23,313 | - | 25,080 |
| 当期利益 | | | | 5,450 | | | | | - |
| その他の包括利益 | | | | | 2,932 | 25 | 2,539 | △3,977 | 1,519 |
| 当期包括利益 | - | - | - | 5,450 | 2,932 | 25 | 2,539 | △3,977 | 1,519 |
| 自己株式の取得 | | | △4 | | | | | | - |
| 自己株式の処分 | | 0 | 3 | | | | | | - |
| 配当 | | | | △3,277 | | | | | - |
| 株式に基づく報酬取引 | | 49 | | | | | | | - |
| 利益剰余金への振替 | | | | △3,572 | | | △406 | 3,977 | 3,572 |
| 所有者との取引額合計 | - | 49 | △0 | △6,849 | - | - | △406 | 3,977 | 3,572 |
| 2022年12月31日残高 | 53,887 | 40,645 | △1,785 | 43,392 | 4,714 | 10 | 25,446 | - | 30,171 |

| | 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 非支配持分 | 資本合計 |
|---------------|------------------|-------|---------|
| 2022年1月1日残高 | 162,570 | 757 | 163,327 |
| 当期利益 | 5,450 | 65 | 5,515 |
| その他の包括利益 | 1,519 | 69 | 1,588 |
| 当期包括利益 | 6,969 | 135 | 7,103 |
| 自己株式の取得 | △4 | - | △4 |
| 自己株式の処分 | 3 | - | 3 |
| 配当 | △3,277 | △1 | △3,278 |
| 株式に基づく報酬取引 | 49 | - | 49 |
| 利益剰余金への振替 | - | - | - |
| 所有者との取引額合計 | △3,228 | △1 | △3,229 |
| 2022年12月31日残高 | 166,310 | 891 | 167,201 |

当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 百万円)

| | 資本金 | 資本剰余金 | 自己株式 | 利益剰余金 | その他の資本の構成要素 | | | | 合計 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------------|-----------------------------|---------------------------|------------|--------|
| | | | | | 在外営業活動体の換算差額 | キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分 | その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産 | 確定給付制度の再測定 | |
| 2023年1月1日残高 | 53,887 | 40,645 | △1,785 | 43,392 | 4,714 | 10 | 25,446 | - | 30,171 |
| 当期利益 | | | | 8,724 | | | | | - |
| その他の包括利益 | | | | | 4,172 | △7 | 6,353 | △71 | 10,447 |
| 当期包括利益 | - | - | - | 8,724 | 4,172 | △7 | 6,353 | △71 | 10,447 |
| 自己株式の取得 | | | △7 | | | | | | - |
| 自己株式の処分 | | 0 | 8 | | | | | | - |
| 配当 | | | | △3,277 | | | | | - |
| 株式に基づく報酬取引 | | 109 | | | | | | | - |
| 利益剰余金への振替 | | | | 1,988 | | | △2,059 | 71 | △1,988 |
| 所有者との取引額合計 | - | 109 | 2 | △1,289 | - | - | △2,059 | 71 | △1,988 |
| 2023年12月31日残高 | 53,887 | 40,754 | △1,783 | 50,828 | 8,886 | 3 | 29,740 | - | 38,630 |

| | 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 非支配持分 | 資本合計 |
|---------------|------------------|-------|---------|
| 2023年1月1日残高 | 166,310 | 891 | 167,201 |
| 当期利益 | 8,724 | 33 | 8,758 |
| その他の包括利益 | 10,447 | 23 | 10,470 |
| 当期包括利益 | 19,172 | 56 | 19,228 |
| 自己株式の取得 | △7 | - | △7 |
| 自己株式の処分 | 8 | - | 8 |
| 配当 | △3,277 | △15 | △3,292 |
| 株式に基づく報酬取引 | 109 | - | 109 |
| 利益剰余金への振替 | - | - | - |
| 所有者との取引額合計 | △3,167 | △15 | △3,181 |
| 2023年12月31日残高 | 182,315 | 933 | 183,248 |

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|---------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前利益 | 11,367 | 12,144 |
| 減価償却費及び償却費 | 21,234 | 20,971 |
| 減損損失及び減損損失戻入益 (△は益) | 1,326 | 7,333 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,056 | △1,193 |
| 支払利息 | 1,886 | 2,245 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △108 | △69 |
| 有形固定資産及び無形資産除売却損益 (△は益) | △749 | △3,668 |
| 営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加) | △2,862 | △499 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △5,013 | 1,042 |
| 営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少) | 295 | 2,547 |
| 未払酒税の増減額 (△は減少) | △2,434 | 1,286 |
| 退職給付に係る資産及び負債の増減額 | △5,736 | △1,125 |
| その他 | 282 | 5,429 |
| 小計 | 18,431 | 46,445 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,066 | 1,250 |
| 利息の支払額 | △1,725 | △2,138 |
| 法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払) | △9,958 | △111 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 7,814 | 45,446 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △8,040 | △16,466 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,928 | 3,073 |
| 投資不動産の取得による支出 | △12,706 | △10,500 |
| 投資不動産の売却による収入 | — | 7,264 |
| 無形資産の取得による支出 | △1,580 | △1,957 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △4,187 | △10,720 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 1,140 | 5,322 |
| 投資有価証券の償還による収入 | — | 7,420 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の取得による支出 | △22,558 | — |
| 貸付けによる支出 | △48 | △39 |
| 貸付金の回収による収入 | 130 | 64 |
| その他 | △216 | 99 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △46,137 | △16,439 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 9,625 | △16,309 |
| コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少) | 10,000 | △17,000 |
| 長期借入による収入 | 50,000 | 25,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △16,563 | △21,524 |
| 社債の発行による収入 | — | 20,000 |
| 社債の償還による支出 | △10,026 | △10,000 |
| 配当金の支払額 | △3,277 | △3,277 |
| リース負債の返済による支出 | △4,685 | △4,459 |
| 自己株式の取得による支出 | △4 | △7 |
| その他 | 1,395 | 434 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 36,465 | △27,140 |
| 現金及び現金同等物に係る為替変動による影響 | △131 | △43 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,988 | 1,824 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 17,368 | 15,380 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 15,380 | 17,204 |

(6) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(報告企業)

サッポロホールディングス株式会社（以下「当社」という。）は日本に所在する株式会社であります。その登記されている本社及び主要な事業所の住所は東京都渋谷区です。当社の連結財務諸表は、2023年12月31日を期末日とし、当社及びその子会社（以下「当社グループ」という。）、並びに当社の関連会社に対する持分により構成されております。当社グループの事業内容及び主要な活動は、（セグメント情報）に記載しております。

(作成の基礎)

(1) IFRSに準拠している旨

当社グループの連結財務諸表は、IFRSに準拠して作成しております。当社は、連結財務諸表規則第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たしていることから、同第93条の規定を適用しております。

(2) 表示通貨

当社グループの連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円を表示通貨としており、百万円未満を四捨五入にて表示しております。

(重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断)

IFRSに準拠した連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求されております。実際の業績は、これらの見積りとは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、見積りを見直した会計期間及びそれ以降の将来の会計期間において認識されます。

連結財務諸表における重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断は、前連結会計年度に係る連結財務諸表と同様です。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、純粋持株会社である当社の下、各事業会社が、取り扱う製品・サービス・販売市場についての事業展開・戦略を立案し、事業活動を行っております。

当社グループの報告セグメントは、主に事業会社及びその関係会社を基礎とした製品・サービス・販売市場別に構成され、「酒類事業」、「食品飲料事業」、「不動産事業」の3事業を報告セグメントとしております。

「酒類事業」は、酒類の製造・販売、各種業態の飲食店の経営等を行っております。

「食品飲料事業」は、食品・飲料水の製造・販売等を行っております。

「不動産事業」は、不動産賃貸等を行っております。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりであります。

前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

| | 酒類 | 食品飲料 | 不動産 | その他 | 合計 | 調整額 | 連結 |
|----------|---------|---------|--------|-----|---------|---------|---------|
| 売上収益 | | | | | | | |
| 外部収益 | 334,644 | 122,914 | 20,724 | 140 | 478,422 | — | 478,422 |
| セグメント間収益 | 12,571 | 912 | 2,332 | — | 15,815 | △15,815 | — |
| 合計 | 347,215 | 123,826 | 23,057 | 140 | 494,237 | △15,815 | 478,422 |
| 営業利益 | 8,908 | 2,270 | 5,442 | 18 | 16,638 | △6,531 | 10,106 |

(注) セグメント間の売上は、市場実勢価格に基づいております。

当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

| | 酒類 | 食品飲料 | 不動産 | その他 | 合計 | 調整額 | 連結 |
|----------|---------|---------|--------|-----|---------|---------|---------|
| 売上収益 | | | | | | | |
| 外部収益 | 376,862 | 119,922 | 21,702 | 146 | 518,632 | — | 518,632 |
| セグメント間収益 | 12,363 | 1,025 | 2,388 | — | 15,777 | △15,777 | — |
| 合計 | 389,225 | 120,947 | 24,090 | 146 | 534,408 | △15,777 | 518,632 |
| 営業利益 | 8,980 | 1,693 | 8,867 | 15 | 19,555 | △7,735 | 11,820 |

(注) セグメント間の売上は、市場実勢価格に基づいております。

「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間消去取引が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益、希薄化後1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日) |
|------------------------------------|---|---|
| 親会社の所有者に帰属する当期利益 (百万円) | 5,450 | 8,724 |
| 当期利益調整額(百万円) | — | — |
| 希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益(百万円) | 5,450 | 8,724 |

| | | |
|-------------------------|--------|--------|
| 期中平均普通株式数(千株) | 77,898 | 77,899 |
| 希薄化効果を有する潜在的普通株式の影響(千株) | | |
| 転換社債型新株予約権付社債 | — | — |
| 株式給付信託(BBT) | 14 | 34 |
| 希薄化後の期中平均普通株式数(千株) | 77,912 | 77,933 |

| | | |
|------------------|-------|--------|
| 基本的1株当たり当期利益(円) | 69.96 | 111.99 |
| 希薄化後1株当たり当期利益(円) | 69.95 | 111.95 |

(注) 「株式給付信託(BBT)」制度に関する株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有する自社の株式は、1株当たり当期利益の算定上、期中平均普通株式数の計算において控除する自己株式に含めております。1株当たり当期利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度において129,070株、当連結会計年度において126,720株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



SAPPORO

2023年12月期
決算短信補足説明資料

【期末決算】

1. 財務ハイライト
2. 主な売上数量・金額
3. 2023年度（連結）
連結損益計算書（要約）
連結キャッシュフロー計算書（要約）
4. 2023年度（連結）損益計算書 主な増減要因
5. 2023年度（連結）セグメント情報
6. 2023年度（連結）財政状態計算書

【業績見通し】

7. 2024年度業績見通し（連結）
8. 2024年度業績見通し（連結） 主な利益増減要因
9. 2024年度業績見通し（連結）セグメント情報

2024年2月

サッポロホールディングス株式会社

コード番号 2501

URL <https://www.sapporoholdings.jp>

1. 財務ハイライト

連結決算（通期）

| | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 増減率 |
|----------------------|--------|--------|--------|-------|
| 売上収益（億円） | 4,784 | 5,186 | 402 | 8.4% |
| （参考）酒税抜き | 3,642 | 4,008 | 365 | 10.0% |
| 売上収益成長率（%） | 9.4% | 8.4% | — | — |
| （参考）酒税抜き | 10.0% | 10.0% | — | — |
| 海外売上収益（億円） | 1,022 | 1,196 | 174 | 17.0% |
| 海外売上収益成長率（%） | 37.2% | 17.0% | — | — |
| 事業利益（億円）（※1） | 93 | 156 | 63 | 67.9% |
| 事業利益率（%） | 1.9% | 3.0% | — | — |
| 営業利益（億円） | 101 | 118 | 17 | 17.0% |
| 親会社の所有者に帰属する当期利益（億円） | 54 | 87 | 33 | 60.1% |
| 資産合計（億円） | 6,391 | 6,636 | 245 | 3.8% |
| 資本合計（億円） | 1,672 | 1,832 | 160 | 9.6% |
| ネット金融負債残高（億円）（※2） | 2,265 | 2,054 | ▲211 | ▲9.3% |
| ネットD/Eレシオ（倍）（※3） | 1.4 | 1.1 | — | — |
| 減価償却費（億円） | 206 | 204 | ▲2 | ▲0.8% |
| EBITDA（億円）（※4） | 299 | 360 | 61 | 20.6% |
| EBITDA有利子負債倍率（倍）（※5） | 7.6 | 5.7 | — | — |
| 設備投資（億円） | 223 | 289 | 66 | 29.5% |
| 支払ベース | | | | |
| ROE（%）（※6） | 3.3% | 5.0% | — | — |
| EPS（円銭）（※7） | 69.96 | 111.99 | — | — |
| DOE（%）（※8） | 2.0% | 2.1% | — | — |
| 配当性向（%） | 60.0% | 42.0% | — | — |
| 為替換算レート（円） | US\$ | 131.64 | 140.66 | — |
| （※9） | CAN\$ | 101.02 | 104.25 | — |
| | SG\$ | 95.40 | 104.70 | — |

連結決算（通期）

| | 2023年度 | 2024年度 見通し | 増減 | 増減率 |
|----------------------|--------|---------------|--------|-------|
| 売上収益（億円） | 5,186 | 5,235 | 49 | 0.9% |
| （参考）酒税抜き | 4,008 | 4,076 | 68 | 1.7% |
| 売上収益成長率（%） | 8.4% | 0.9% | — | — |
| （参考）酒税抜き | 10.0% | 1.7% | — | — |
| 海外売上収益（億円） | 1,196 | 1,244 | 48 | 4.0% |
| 海外売上収益成長率（%） | 17.0% | 4.0% | — | — |
| 事業利益（億円）（※1） | 156 | 190 | 34 | 21.5% |
| 事業利益率（%） | 3.0% | 3.6% | — | — |
| 営業利益（億円） | 118 | 176 | 58 | 48.9% |
| 親会社の所有者に帰属する当期利益（億円） | 87 | 100 | 13 | 14.6% |
| 資産合計（億円） | 6,636 | | | |
| 資本合計（億円） | 1,832 | | | |
| ネット金融負債残高（億円）（※2） | 2,054 | 2,116 | 62 | 3.0% |
| ネットD/Eレシオ（倍）（※3） | 1.1 | 1.1 | — | — |
| 減価償却費（億円） | 204 | 217 | 13 | 6.3% |
| EBITDA（億円）（※4） | 360 | 407 | 47 | 13.0% |
| EBITDA有利子負債倍率（倍）（※5） | 5.7 | 5.2 | — | — |
| 設備投資（億円） | 289 | 380 | 91 | 31.4% |
| 支払ベース | | | | |
| ROE（%）（※6） | 5.0% | 5.5% | — | — |
| EPS（円銭）（※7） | 111.99 | 128.37 | — | — |
| DOE（%）（※8） | 2.1% | 2.2% | — | — |
| 配当性向（%） | 42.0% | 40.4% | — | — |
| 為替換算レート（円） | US\$ | 140.66 | 145.00 | — |
| （※9） | CAN\$ | 104.25 | 110.00 | — |
| | SG\$ | 104.70 | 110.00 | — |

※1：売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費

※2：コマーシャルペーパーを含み、リース負債の残高は含まず。

※3：ネット金融負債（リース負債除く）／親会社の所有者に帰属する持分

※4：事業利益＋減価償却費（飲食店舗の家賃にかかるリース資産の減価償却費を除く）

※5：ネット金融負債（リース負債除く）／EBITDA

※6：親会社の所有者に帰属する当期利益／親会社の所有者に帰属する持分（期首期末平均）

※7：親会社の所有者に帰属する当期利益／期中平均株式数

※8：配当額／親会社の所有者に帰属する持分合計（期首期末平均）

※9：期中平均レート

2. 主な売上数量・金額

国内酒類 売上数量

(単位：万箱/ビールテイスト・ノンアルコール・微アルコールは大瓶換算、RTDは250ml×24本換算)

| | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 増減率 | 2024年度 見通し | 年間増減 | 年間増減率 |
|--------------------------|--------|--------|------|--------|---------------|------|--------|
| 黒ラベル計 | 1,399 | 1,556 | 157 | 11.2% | 1,752 | 196 | 12.6% |
| エビス計 | 666 | 634 | ▲32 | ▲4.8% | 672 | 38 | 6.1% |
| ①ビール計 | 2,677 | 2,917 | 240 | 9.0% | 3,144 | 227 | 7.8% |
| 発泡酒計 (除く発泡酒②) | 151 | 144 | ▲8 | ▲5.0% | — | — | — |
| 新ジャンル計 (発泡酒②) | 1,114 | 944 | ▲169 | ▲15.2% | — | — | — |
| ②発泡酒計 | 1,265 | 1,088 | ▲177 | ▲14.0% | 825 | ▲263 | ▲24.2% |
| ビールテイスト合計 (①+②) | 3,942 | 4,005 | 63 | 1.6% | 3,969 | ▲36 | ▲0.9% |
| RTD (※1) | 1,219 | 1,411 | 193 | 15.8% | 1,564 | 153 | 10.8% |
| ビールテイストノンアルコール及び微アルコール飲料 | 69 | 63 | ▲6 | ▲8.5% | 53 | ▲10 | ▲16.0% |

※1：RTDの売上数量実績は、缶のみ開示しております。

海外ビール類 売上数量

(単位：万箱/大瓶換算)

| | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 増減率 | 2024年度 見通し | 年間増減 | 年間増減率 |
|-------------|--------|--------|-----|-------|---------------|------|-------|
| 海外ブランド (※2) | 1,457 | 1,585 | 128 | 8.8% | 1,577 | ▲9 | ▲0.5% |
| サッポロブランド | 418 | 433 | 15 | 3.6% | 462 | 28 | 6.5% |
| 北米 | 1,876 | 2,019 | 143 | 7.6% | 2,038 | 19 | 1.0% |
| サッポロブランド | 243 | 282 | 40 | 16.4% | 348 | 65 | 23.0% |
| その他地域 | 243 | 282 | 40 | 16.4% | 348 | 65 | 23.0% |
| サッポロブランド計 | 661 | 716 | 55 | 8.3% | 809 | 93 | 13.0% |
| 合計 | 2,118 | 2,301 | 183 | 8.6% | 2,386 | 85 | 3.7% |

※2：スリーマン社、アンカー社、ストーン社を含む。

国内ビール類 売上金額 (酒税込み)

(単位：億円)

| | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 増減率 | 2024年度 見通し | 年間増減 | 年間増減率 |
|---------------|--------|--------|-----|-------|---------------|------|--------|
| ビール | 1,452 | 1,627 | 174 | 12.0% | 1,728 | 101 | 6.2% |
| 発泡酒計 (除く発泡酒②) | 59 | 59 | 1 | 1.2% | — | — | — |
| 新ジャンル計 (発泡酒②) | 415 | 377 | ▲38 | ▲9.2% | — | — | — |
| 発泡酒計 | 474 | 436 | ▲38 | ▲7.9% | 352 | ▲84 | ▲19.2% |
| 小計 | 1,926 | 2,063 | 137 | 7.1% | 2,081 | 17 | 0.8% |
| リポート等控除 ※3 | ▲101 | ▲102 | ▲1 | — | — | — | — |
| 合計 | 1,825 | 1,961 | 136 | 7.5% | — | — | — |

※3：リポート等控除の通期見通しにつきましては開示しておりません。

国内その他酒類 売上金額

(単位：億円)

| | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 増減率 | 2024年度 見通し | 年間増減 | 年間増減率 |
|---------------|--------|--------|----|-------|---------------|------|--------|
| 国内ワイン | 34 | 31 | ▲3 | ▲8.2% | 23 | ▲8 | ▲25.4% |
| 輸入ワイン | 71 | 67 | ▲4 | ▲5.6% | 60 | ▲7 | ▲10.5% |
| ワイン計 | 105 | 98 | ▲7 | ▲6.4% | 83 | ▲15 | ▲15.2% |
| スピリッツ (洋酒・和酒) | 272 | 305 | 33 | 12.1% | 288 | ▲17 | ▲5.5% |
| RTD | 223 | 267 | 44 | 19.8% | 294 | 27 | 10.0% |
| 小計 | 599 | 670 | 70 | 11.8% | 665 | ▲5 | ▲0.7% |
| リポート等控除 ※4 | ▲102 | ▲107 | ▲5 | 4.8% | — | — | — |
| 合計 | 497 | 563 | 66 | 13.2% | — | — | — |

※4：リポート等控除の通期見通しにつきましては開示しておりません。

食品飲料 売上金額 (※5)

(単位：億円)

| | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 増減率 | 2024年度 見通し | 年間増減 | 年間増減率 |
|----------------------|--------|--------|-----|-------|---------------|------|-------|
| 飲料水 | 610 | 569 | ▲42 | ▲6.9% | 581 | 12 | 2.2% |
| 食品 (レモン・スープ・ブランツミルク) | 329 | 303 | ▲26 | ▲7.9% | 289 | ▲14 | ▲4.6% |

※5：ポッカサッポロフード&ビバレッジ (株) 単体 (国内売上のみ、リポート控除前)

海外飲料 売上金額 (※6)

(単位：百万SGD)

| | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 増減率 | 2024年度 見通し | 年間増減 | 年間増減率 |
|--------|--------|--------|----|-------|---------------|------|-------|
| シンガポール | 146 | 154 | 8 | 5.7% | 157 | 3 | 2.0% |
| マレーシア | 23 | 24 | 1 | 6.5% | 29 | 4 | 17.2% |
| 輸出 | 52 | 49 | ▲4 | ▲7.0% | 52 | 3 | 6.8% |

※6：OEM除く、リポート控除前

3. 2023年度期末決算（連結）

連結損益計算書（要約）

（単位：億円）

| | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 増減率 |
|------------------|--------|--------|-----|--------|
| 酒類事業 | 3,346 | 3,769 | 422 | 12.6% |
| 国内酒類 | 2,454 | 2,683 | 229 | 9.3% |
| 海外酒類 | 740 | 886 | 146 | 19.8% |
| 外食 | 153 | 200 | 47 | 30.4% |
| 食品飲料事業 | 1,229 | 1,199 | ▲30 | ▲2.4% |
| 国内食品飲料 | 983 | 935 | ▲48 | ▲4.9% |
| 海外飲料 | 246 | 264 | 19 | 7.5% |
| 不動産事業 | 207 | 217 | 10 | 4.7% |
| その他 | 1 | 1 | 0 | 4.3% |
| 売上収益 | 4,784 | 5,186 | 402 | 8.4% |
| 酒類事業 | 77 | 160 | 83 | 107.2% |
| 国内酒類 | 85 | 142 | 57 | 67.5% |
| 海外酒類 | ▲3 | ▲3 | ▲0 | — |
| 外食 | ▲5 | 21 | 26 | — |
| 食品飲料事業 | 18 | 16 | ▲1 | ▲7.5% |
| 国内食品飲料 | 8 | 22 | 14 | 174.3% |
| 海外飲料 | 9 | ▲6 | ▲15 | — |
| 不動産事業 | 65 | 58 | ▲7 | ▲10.5% |
| その他・全社 | ▲66 | ▲78 | ▲12 | — |
| 事業利益（※1） | 93 | 156 | 63 | 67.9% |
| その他の営業収益 | 40 | 64 | 24 | 60.4% |
| その他の営業費用 | 32 | 102 | 70 | 219.5% |
| 営業利益 | 101 | 118 | 17 | 17.0% |
| 金融収益・費用 | 12 | 3 | ▲9 | ▲77.9% |
| 持分法投資損益 | 1 | 1 | ▲0 | ▲36.5% |
| 税引前利益 | 114 | 121 | 8 | 6.8% |
| 法人税等 | 59 | 34 | ▲25 | ▲42.1% |
| 当期利益 | 55 | 88 | 32 | 58.8% |
| 非支配株主損益 | 1 | 0 | ▲0 | ▲48.8% |
| 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 54 | 87 | 33 | 60.1% |

<参考>

| | | | | |
|-----------------|-----|-----|----|-------|
| E B I T D A（※2） | 299 | 360 | 61 | 20.6% |
|-----------------|-----|-----|----|-------|

※1：売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費

※2：事業利益＋減価償却費（飲食店舗の家賃にかかるリース資産の減価償却費を除く）

連結キャッシュフロー計算書（要約）

（単位：億円）

| | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 増減率 |
|-----------------|--------|--------|------|--------|
| 現金及び現金同等物の増減額 | ▲20 | 18 | 38 | — |
| 営業活動によるキャッシュフロー | 78 | 454 | 376 | 481.6% |
| 税引前四半期利益 | 114 | 121 | 8 | 6.8% |
| 減価償却費及び償却費 | 212 | 210 | ▲3 | ▲1.2% |
| 減損損失及び減損損失戻入益 | 13 | 73 | 60 | 453.1% |
| 法人所得税等の支払額・還付額 | ▲100 | ▲1 | 98 | — |
| その他 | ▲162 | 51 | 213 | — |
| 投資活動によるキャッシュフロー | ▲461 | ▲164 | 297 | — |
| 有形固定資産の取得・売却 | ▲61 | ▲134 | ▲73 | — |
| 投資不動産の取得・売却 | ▲127 | ▲32 | 95 | — |
| 投資有価証券の取得・売却・償還 | ▲30 | 20 | 51 | — |
| その他 | ▲243 | ▲19 | 224 | — |
| フリーキャッシュフロー | ▲383 | 290 | 673 | — |
| 財務活動によるキャッシュフロー | 365 | ▲271 | ▲636 | — |
| 金融負債の増減 | 444 | ▲194 | ▲638 | — |
| その他 | ▲80 | ▲77 | 2 | — |

4. 2023年度期末決算（連結）主な利益増減要因

前年比

（１）酒類事業

▲は利益減少要因

（単位：億円）

| 増減要因 | | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 備考 |
|------|--------------------|-----------|------------|-----------|--------|
| | ビール類販売数量増減 | | | 13 | |
| | 品種構成・価格改定・製造原価等変動費 | | | 52 | |
| | RTD・ワイン・洋酒・和酒他 | | | 21 | ノンアル含む |
| | 広告宣伝費・販促費（※1） | | | ▲16 | |
| | 人件費・設備費他 | | | ▲18 | |
| | 国内子会社・連結調整他 | | | 4 | |
| | 国内酒類 | 85 | 142 | 57 | |
| | 海外酒類 | ▲3 | ▲3 | ▲0 | |
| | 外食 | ▲5 | 21 | 26 | |
| | セグメント内調整 | 0 | 0 | 0 | |
| | 酒類事業（事業利益） | 77 | 160 | 83 | |

※1 広告宣伝費・販促費 2023年度 232億円

（２）食品飲料事業

▲は利益減少要因

（単位：億円）

| 増減要因 | | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 備考 |
|------|---------------------|-----------|-----------|-----------|----|
| | 販売数量増減 | | | ▲34 | |
| | 品種構成・価格改定・製造原価等変動費 | | | 31 | |
| | 広告宣伝費・販促費 | | | 9 | |
| | 人件費・設備費他 | | | ▲0 | |
| | 国内飲料子会社・連結調整他 | | | 9 | |
| | 国内食品飲料 | | | 14 | |
| | 海外飲食 | | | ▲15 | |
| | 食品飲料事業（事業利益） | 18 | 16 | ▲1 | |

（３）不動産事業

▲は利益減少要因

（単位：億円）

| 増減要因 | | 2022年度 | 2023年度 | 増減 | 備考 |
|------|--------------------|-----------|-----------|-----------|----|
| | 恵比寿ガーデンプレイス関連 | | | ▲2 | |
| | 賃貸運営 | | | ▲1 | |
| | 札幌 | | | ▲2 | |
| | エクイティ他 | | | ▲1 | |
| | 不動産事業（事業利益） | 65 | 58 | ▲7 | |

5. 2023年度期末決算（連結）セグメント情報

（単位：億円）

| | | 酒類 | 食品飲料 | 不動産 | その他 | 全社又は消去 | 連結合計 |
|-------------|--------|-------|-------|-----|-----|--------|-------|
| 売上収益 | 2023年度 | 3,769 | 1,199 | 217 | 1 | — | 5,186 |
| | 2022年度 | 3,346 | 1,229 | 207 | 1 | — | 4,784 |
| | 増減 | 422 | ▲ 30 | 10 | 0 | — | 402 |
| 事業利益（※1） | 2023年度 | 160 | 16 | 58 | 0 | ▲ 78 | 156 |
| | 2022年度 | 77 | 18 | 65 | 0 | ▲ 67 | 93 |
| | 増減 | 83 | ▲ 1 | ▲ 7 | ▲ 0 | ▲ 12 | 63 |
| 営業利益 | 2023年度 | 90 | 17 | 89 | 0 | ▲ 77 | 118 |
| | 2022年度 | 89 | 23 | 54 | 0 | ▲ 65 | 101 |
| | 増減 | 1 | ▲ 6 | 34 | ▲ 0 | ▲ 12 | 17 |
| 減価償却費 | 2023年度 | 106 | 28 | 55 | — | 15 | 204 |
| | 2022年度 | 112 | 26 | 50 | — | 17 | 206 |
| | 増減 | ▲ 6 | 2 | 4 | — | ▲ 2 | ▲ 2 |
| EBITDA（※2） | 2023年度 | 266 | 44 | 113 | 0 | ▲ 63 | 360 |
| | 2022年度 | 189 | 44 | 115 | 0 | ▲ 49 | 299 |
| | 増減 | 77 | 0 | ▲ 2 | ▲ 0 | ▲ 14 | 61 |
| 設備投資（支払ベース） | 2023年度 | 122 | 34 | 119 | — | 14 | 289 |
| | 2022年度 | 64 | 21 | 128 | — | 10 | 223 |
| | 増減 | 58 | 13 | ▲ 9 | — | 4 | 66 |

※1：売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費

※2：事業利益＋減価償却費（飲食店舗の家賃にかかるリース資産の減価償却費を除く）

6. 2023年度期末決算（連結）財政状態計算書

連結財政状態計算書（要約）

（単位：億円）

| | 2022年度末 | 2023年度末 | 増減 | 備考 |
|--------------|---------|---------|------|----|
| 流動資産 | 1,794 | 1,764 | ▲ 31 | |
| 現預金 | 154 | 172 | 18 | |
| 営業債権 | 966 | 980 | 14 | |
| 棚卸資産 | 475 | 476 | 1 | |
| その他 | 199 | 136 | ▲ 64 | |
| 非流動資産 | 4,597 | 4,872 | 275 | |
| 有形固定資産及び無形資産 | 1,384 | 1,527 | 142 | |
| 投資不動産 | 2,096 | 2,112 | 15 | |
| のれん | 338 | 351 | 13 | |
| その他 | 778 | 883 | 104 | |
| 資産合計 | 6,391 | 6,636 | 245 | |

| | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|--|
| 流動負債 | 2,195 | 1,912 | ▲ 283 | |
| 営業債務 | 357 | 387 | 30 | |
| 短期金融負債 | 865 | 397 | ▲ 469 | |
| その他 | 973 | 1,128 | 156 | |
| 非流動負債 | 2,524 | 2,891 | 367 | |
| 長期金融負債 | 1,554 | 1,829 | 276 | |
| 退職給付に係る負債 | 35 | 34 | ▲ 1 | |
| その他 | 936 | 1,028 | 92 | |
| 負債合計 | 4,719 | 4,803 | 84 | |
| 親会社所有持分 | 1,663 | 1,823 | 160 | |
| 非支配持分 | 9 | 9 | 0 | |
| 資本合計 | 1,672 | 1,832 | 160 | |
| 負債資本合計 | 6,391 | 6,636 | 245 | |

セグメント別総資産

（単位：億円）

| | 2022年度末 | 2023年度末 | 増減 | 備考 |
|--------|---------|---------|------|----|
| 酒類 | 3,172 | 3,306 | 134 | |
| 食品飲料 | 1,051 | 1,123 | 72 | |
| 不動産 | 2,381 | 2,479 | 99 | |
| その他 | — | — | — | |
| 全社又は消去 | ▲ 212 | ▲ 272 | ▲ 60 | |
| 連結合計 | 6,391 | 6,636 | 245 | |

7. 2024年度業績見通し（連結）

連結損益計算書（要約）

（単位：億円）

| | 2023年度 | 2024年度 見通し | 増減 | 増減率 |
|------------------|--------|---------------|-----|--------|
| 酒類事業 | 3,769 | 3,800 | 31 | 0.8% |
| 国内酒類 | 2,683 | 2,700 | 17 | 0.6% |
| 海外酒類 | 886 | 900 | 14 | 1.6% |
| 外食 | 200 | 200 | 0 | 0.2% |
| 食品飲料事業 | 1,199 | 1,200 | 1 | 0.1% |
| 国内食品飲料 | 935 | 920 | ▲15 | ▲1.6% |
| 海外飲料 | 264 | 280 | 16 | 5.9% |
| 不動産事業 | 217 | 235 | 18 | 8.3% |
| その他 | 1 | 0 | ▲1 | ▲86.3% |
| 売上収益 | 5,186 | 5,235 | 49 | 0.9% |
| 酒類事業 | 160 | 183 | 23 | 14.3% |
| 国内酒類 | 142 | 155 | 13 | 9.3% |
| 海外酒類 | ▲3 | 10 | 13 | — |
| 外食 | 21 | 18 | ▲3 | ▲16.6% |
| 食品飲料事業 | 16 | 35 | 19 | 114.2% |
| 国内食品飲料 | 22 | 22 | 0 | 1.7% |
| 海外飲料 | ▲6 | 13 | 19 | — |
| 不動産事業 | 58 | 58 | 0 | 0.3% |
| その他・全社 | ▲78 | ▲85 | ▲7 | — |
| 事業利益（※1） | 156 | 190 | 34 | 21.5% |
| その他の営業収益・費用 | ▲38 | ▲14 | 24 | — |
| 営業利益 | 118 | 176 | 58 | 48.9% |
| 金融収益・費用 | 3 | ▲19 | ▲21 | — |
| 持分法投資損益 | 1 | 1 | 0 | 0.0% |
| 税引前利益 | 121 | 158 | 37 | 30.5% |
| 法人税等 | 34 | 58 | 24 | 71.8% |
| 当期利益 | 88 | 100 | 13 | 14.5% |
| 非支配株主損益 | 0 | 0 | ▲0 | ▲10.4% |
| 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 87 | 100 | 13 | 14.6% |

<参考>

| | | | | |
|-----------------|-----|-----|----|-------|
| E B I T D A（※2） | 360 | 407 | 47 | 13.0% |
|-----------------|-----|-----|----|-------|

※1：売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費

※2：事業利益＋減価償却費（飲食店舗の家賃にかかるリース資産の減価償却費を除く）

連結キャッシュフロー計算書（要約）

（単位：億円）

| | 2023年度 | 2024年度 見通し | 増減 | 増減率 |
|-----------------|--------|---------------|------|--------|
| 営業活動によるキャッシュフロー | 454 | 354 | ▲101 | ▲22.2% |
| 投資活動によるキャッシュフロー | ▲164 | ▲204 | ▲40 | — |
| フリーキャッシュフロー | 290 | 166 | ▲124 | ▲42.7% |

8. 2024年度業績見通し（連結） 主な利益増減要因

主な利益増減要因

（1）酒類事業

▲は利益減少要因

（単位：億円）

| 増減要因 | 2023年度 | 2024年度 見通し | 増減 | 備考 |
|--------------------|------------|---------------|-----------|--------|
| ビール類販売数量増減 | | | ▲ 8 | |
| 品種構成・価格改定・製造原価等変動費 | | | 31 | |
| RTD・ワイン・洋酒・和酒他 | | | 18 | ノンアル含む |
| 広告宣伝費・販促費 | | | ▲ 33 | |
| 人件費・設備費他 | | | 3 | |
| 国内子会社・連結調整他 | | | 2 | |
| 国内酒類 | 142 | 155 | 13 | |
| 海外酒類 | ▲ 3 | 10 | 13 | |
| 外食 | 21 | 18 | ▲ 3 | |
| セグメント内調整 | 0 | 0 | 0 | |
| 酒類事業（事業利益） | 160 | 183 | 23 | |

（2）食品飲料事業

▲は利益減少要因

（単位：億円）

| 増減要因 | 2023年度 | 2024年度 見通し | 増減 | 備考 |
|---------------------|-----------|---------------|-----------|----|
| 販売数量増減 | | | ▲ 3 | |
| 品種構成・価格改定・製造原価等変動費 | | | 11 | |
| 広告宣伝費・販促費 | | | ▲ 2 | |
| 人件費・設備費他 | | | ▲ 2 | |
| 国内飲料子会社・連結調整他 | | | ▲ 4 | |
| 国内食品飲料 | 22 | 22 | 0 | |
| 海外飲料 | ▲ 6 | 13 | 19 | |
| 食品飲料事業（事業利益） | 16 | 35 | 19 | |

（3）不動産事業

▲は利益減少要因

（単位：億円）

| 増減要因 | 2023年度 | 2024年度 見通し | 増減 | 備考 |
|--------------------|-----------|---------------|----------|----|
| 恵比寿ガーデンプレイス関連 | | | 0 | |
| 賃貸運営 | | | ▲ 0 | |
| 札幌 | | | ▲ 2 | |
| エクイティ他 | | | 2 | |
| 不動産事業（事業利益） | 58 | 58 | 0 | |

9. 2024年度業績見通し（連結）セグメント情報

（単位：億円）

| | | 酒類 | 食品飲料 | 不動産 | その他 | 全社又は消去 | 連結合計 |
|-----------------|-----------|-------|-------|-----|-----|--------|-------|
| 売上収益 | 2024年度見通し | 3,800 | 1,200 | 235 | 0 | — | 5,235 |
| | 2023年度 | 3,769 | 1,199 | 217 | 1 | — | 5,186 |
| | 増減 | 31 | 1 | 18 | ▲1 | — | 49 |
| 事業利益（※1） | 2024年度見通し | 183 | 35 | 58 | 0 | ▲85 | 190 |
| | 2023年度 | 160 | 16 | 58 | 0 | ▲78 | 156 |
| | 増減 | 23 | 19 | 0 | ▲0 | ▲7 | 34 |
| 営業利益 | 2024年度見通し | 170 | 58 | 54 | 0 | ▲106 | 176 |
| | 2023年度 | 90 | 17 | 89 | 0 | ▲77 | 118 |
| | 増減 | 81 | 41 | ▲35 | ▲0 | ▲28 | 58 |
| 減価償却費 | 2024年度見通し | 103 | 30 | 61 | — | 24 | 217 |
| | 2023年度 | 106 | 28 | 55 | — | 15 | 204 |
| | 増減 | ▲3 | 2 | 6 | — | 8 | 13 |
| E B I T D A（※2） | 2024年度見通し | 285 | 65 | 119 | 0 | ▲62 | 407 |
| | 2023年度 | 266 | 44 | 113 | 0 | ▲63 | 360 |
| | 増減 | 19 | 20 | 6 | ▲0 | 1 | 47 |
| 設備投資（支払ベース） | 2024年度見通し | 140 | 39 | 191 | — | 10 | 380 |
| | 2023年度 | 122 | 34 | 119 | — | 14 | 289 |
| | 増減 | 18 | 5 | 73 | — | ▲4 | 91 |

※1：売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費

※2：事業利益＋減価償却費（飲食店舗の家賃にかかるリース資産の減価償却費を除く）